

～ タイムリーな情報を、いち早く皆様にお知らせします ～

◆第1回新事業開発研究会開催

皆様からの期待を背に、第1回新事業開発研究会が4月7日に開催されました。BSOが設立された頃は、生産技術研究会という名称で技術開発など幅広い研究会で事業開発も研究していました。活発だったのは、「感性研き研究会」や「ビジネスリンク研究会」でした。最近では、事業開発研究会で取り組んでいますが、部会という形で各関係の活動を行っています。時代は、非可逆的で構造的な変化の中にあります。殆どの企業で、事業開発研究が常設経営課題になっています。BSOは、この時代的要請に応えるために、事業開発研究会を最重要経営課題として取り組みます。

初日は、事業開発研究会の開催要領、BSOビジネスモデル冊子、BSOの海外化協働支援事業冊子などについて説明しました。

◎今後の予定としましては次の通りです。

開催日：5/17(火)、6/7(火)、7/21(金)、
8/25(木)、9/20(火)

時間：14:00～17:00

場所：BSO大阪

※事業開発研究会、海外化協働支援事業につきましてもの詳細はお問い合わせ下さい。

●現在取り組みを開始している部会

氷温戦略研究部会 (月1回/高松開催)

- ・氷温物流への挑戦
- ・ベトナムで氷温ジェルアイスを活用し、生鮮食品の氷温物流検討
- ・ベトナムの農業省も農作物の栽培、物流に力を入れ始める
- ・ベトナムで農作物を栽培、販売している経営者と一緒になり、質の高い野菜の育成、保管、物流、販売の仕組みを創造
- ・将来的には世界へ供給することを視野に入れての取組み

日越混載定期便ビジネス部会 (月1回/大阪開催)

- ・定期便の混載ビジネスについて検討、実験

システムセキュリティ技術の開発

- ・日本だけでなく世界でICT化が進んでいる中、セキュリティ対策の必要性が増大
- ・コンピューターサイエンスの原点回帰を行い、移行時代に取り組む
- ・ウィルスに対するセキュリティ対策

肉牛の育成

- ・ベトナムで和牛を育成する実験を行う
- ・ベトナムから東南アジアへ「和牛」を供給
- ・育成技術を持った企業、販売ルートを持っている企業と一緒に、仕組み化する

国際うまいもん食らぶ

- ・日本の旬の野菜、果物などを定期的にベトナムへ
- ・日本の食べ物をベトナムはじめ海外へ展開する取り組み

◆2016年度西山杯ゴルフコンペ開催・4月

今年も恒例の西山杯ゴルフコンペが東条ゴルフ倶楽部にて開催されました。今回は残念ながら西山所長が出席できなかったため皆様にはビデオレターにて「一言講座」を交えてのご挨拶となりました。コンペの結果は次の通りです。

優勝：(株)エクスプレス 中野様、
2位：(株)ユニオンコーポレーション 田中様、3位：(株)彌生 関様、
ベスグロ賞：(株)ユニオンコーポレーション 田中様、西山賞：(株)エクスプレス 小國様、ブービー賞：入江運輸倉庫(株) 入江様、ドラコン賞：(株)エクスプレス 中野様/ (株)彌生 関様、ニアピン賞：入江運輸倉庫(株) 入江様 以上ビジネス情報交換がなされ、お互いの親睦を深められました。



◆霧研海外研修/シンガポール

今回の霧研海外研修の目的はシンガポールで新世界を見ることでした。新世界とは「新時代・市民社会・自然と共生共栄する社会・ICT化・産業構造」のことです。シンガポールでは癒しや娯楽施設を求めるのはアジアセンターで活躍する人達が多かったです。また、横断歩道の信号が非常に短く、エレベーターは早く、階段が多く、そして車社会でした。個人的というより世界のお金がお金が動くため、「お金を動かす人」が集まる「お金を動かす街」です。多民族国家のようですが、役割が上手く分担されている感じがします。これまで同様、香港とともに元気な街です。これに次ぐのが釜山、ハイフォンであり、シンガポールと共にこれからのアジアのトランジット都市となると予想します。

詳しい記事やその他の情報は、BSOのホームページ <http://www.bso.co.jp> へ

情報てんこもりは、弊社の協働活動(受託事業・企画事業・出版事業)のタイムリーな情報をいち早く多くの方々に知っていただく為に発信しております。(お問い合わせはshienkikaku@bso.co.jpまで)